

good life company

## 株式会社スクロール 株主通信

第78期 報告書

2018年4月1日～2019年3月31日

証券コード：8005

# 今日を、いい日に。

## ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

当社は、このたび創業80周年を迎えます。1984年に東京証券取引所第二部に上場（1986年に第一部に昇格）して以来今日まで、35年という長きにわたり、株主のみなさまより、あたたかいご支援を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

さて、2018年度（2018年4月1日～2019年3月31日）は、収益力のある「Direct Marketing Conglomerate（DMC）複合通販企業」の完成に向け、中期経営計画「新みらい2020」に基づき、「グループ収益基盤の強化」を方針に掲げ、基幹事業となる通販事業の収益基盤の確立に努めるとともに、eコマース事業における販売力の強化やソリューション事業におけるサービスメニューの拡充など、事業の成長に向けた施策に取り組んでまいりました。また、健康食品事業における収益基盤構築のための投資や海外市場をターゲットとした新たな事業の展開にもチャレンジしてまいりました。

この結果、当期の経営成績につきましては、売上面は、新規子会社の売上増および既存事業の業容拡大により、23年ぶりに700億円を超える結果となりました。利益面においては、関係会社ののれんの減損処理を行いました。親会社株主に帰属する当期純利益は増益となりました。

今後におきましては、引き続き収益力のあるDMC複合通販企業の完成に向け、個別事業の収益力の向上および事業ポートフォリオの強化に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長 **堀田 守**

## 会社経営の基本方針

### ■ 社是

- 一、社会から信頼される企業であること。
- 一、清く、正しく、美しく、事業を行うこと。

### ■ 経営理念

当社は、事業の発展と社員の幸福を一致させるべく活動し、お客様、取引先及び株主が、ともに満足を得られる経営を行います。社会に貢献することを基本理念とし、信頼される企業になります。

この社会的使命の達成に向けて不断の努力を続けるとともに、事業活動の効率化、財務体質の強化およびキャッシュ・フロー重視の事業活動を推進し、企業価値の最大化をめざしてまいります。

## 経営方針

### 中期経営計画 みらい（2019～2021）

収益力のあるDMC（Direct Marketing Conglomerate）複合通販企業戦略の推進

#### ■ 2019年度

個別事業の収益力のさらなる向上と事業ポートフォリオの強化

#### ■ 2020年度

収益力のあるDMC複合通販企業（第一次）の完成

#### ■ 2021年度

DMC複合通販企業の次なる進化に向けた新たな事業の柱の確立

<p>売上高</p> <hr/> <p><b>71,153</b>百万円 (前期比14.4%増)</p>	<p>営業利益</p> <hr/> <p><b>1,697</b>百万円 (前期比30.2%増)</p>	<p>経常利益</p> <hr/> <p><b>1,415</b>百万円 (前期比2.9%減)</p>	<p>親会社株主に帰属する 当期純利益</p> <hr/> <p><b>631</b>百万円 (前期は親会社株主に帰属する 当期純損失1,035百万円)</p>
--	--	---	--

業績のポイント

Point  
**1**

**売上高:新規子会社の加入による純増および既存事業の成長により増収**

株式会社ナチュラムや株式会社もしもなど新規子会社の加入に加え、eコマース事業およびソリューション事業が好調に推移したことにより増収となりました。

Point  
**2**

**経常利益:主に海外事業における持分法投資損失の計上により微減益**

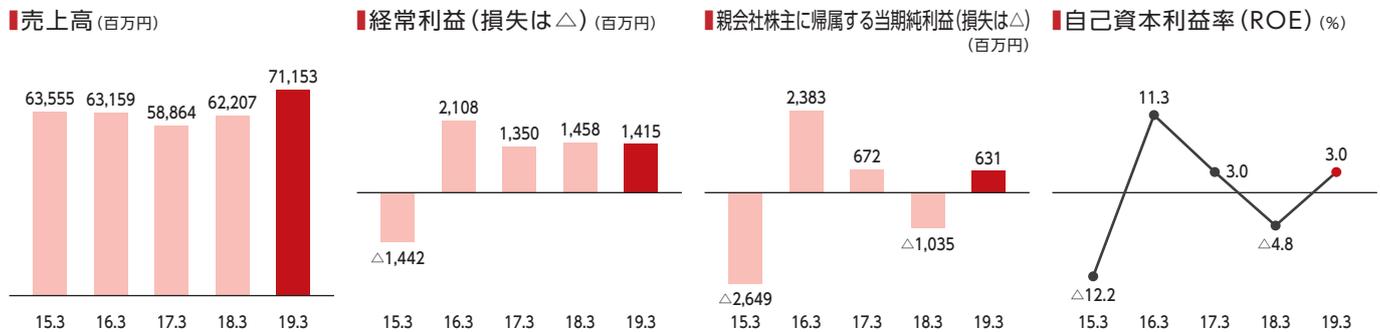
通販事業における収益力の改善や、eコマース事業およびソリューション事業の増収による増益などの一方で、ベトナムの持分法適用会社に係る持分法投資損失を営業外費用に計上したことにより、微減益となりました。

Point  
**3**

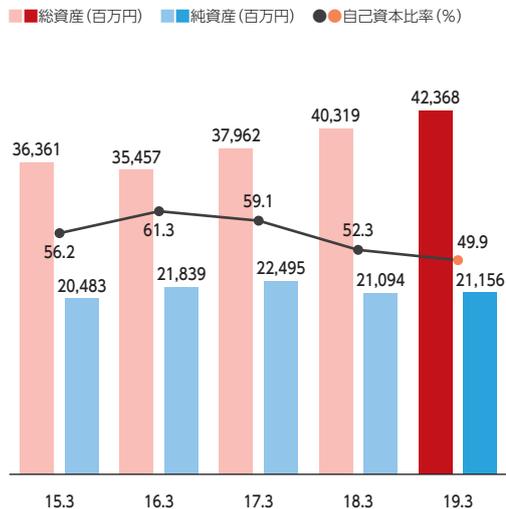
**親会社株主に帰属する当期純利益:  
旅行事業ののれんの減損処理を行ったものの、前期の赤字から黒字転換**

株式会社トラベックスツアーズののれんの減損による特別損失を計上したものの、経常利益を確保したことで黒字転換となりました。

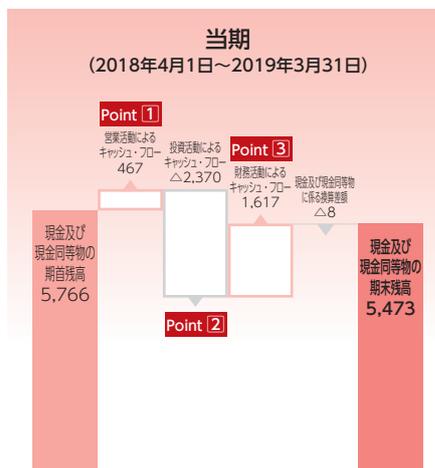
財務ハイライト



総資産/純資産/自己資本比率



キャッシュ・フロー計算書 (百万円)



財務 (CF) ポイント

- Point 1** 営業活動によるキャッシュ・フロー  
営業活動の結果獲得した資金は4億67百万円(前年同期比86.8%減)となりました。これは主に、たな卸資産の増加などによるものです。
- Point 2** 投資活動によるキャッシュ・フロー  
投資活動の結果使用した資金は23億70百万円(同59.9%増)となりました。これは主に、有形固定資産の取得などによるものです。
- Point 3** 財務活動によるキャッシュ・フロー  
財務活動の結果獲得した資金は16億17百万円(前年同期は11億21百万円の使用)となりました。これは主に、長期借入れによる収入などによるものです。

※2017年3月期より表示方法の変更を行っております。2015年3月期につきましては、組替え前の数値を記載しております。

## セグメント別概況

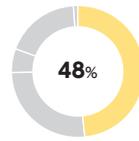
※当期より報告セグメントの変更を行っております。前期実績につきましては、数値を組替えております。

### 通販事業

「毎日が楽しくなるような商品」を全国の生協をはじめとした組織会員向けに販売する「通販事業」

組織会員向け販売において、効率的なカタログ配布を推進してまいりました。また、お客様のニーズの変化に柔軟に対応するため、お求めやすい価格帯の商品や多サイズで展開するアパレル商材の品揃えを増やすとともに、商品企画力の向上に取り組み、新規顧客の開拓にも努めてまいりました。このほか、ライフスタイルの提案企画を強化し、それに伴う取扱い商材の拡大を推進してまいりました。

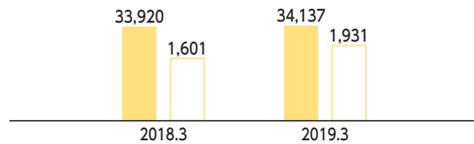
#### ■ 売上構成比



売上高 34,137百万円  
(前期比0.6%増)

セグメント利益 1,931百万円  
(前期比20.6%増)

#### ■ 売上高／セグメント利益

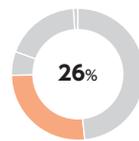


### e コマース事業

「毎日が楽しくなるような商品」をインターネットで販売する「e コマース事業」

EC業界での競争が激化するなか、外部モールへの新規出店による販売面積の拡大や魅力ある商品の拡充により売り場を強化し、受注拡大に取り組んだほか、SNS等による積極的な情報発信と外部モールのイベント活用などにより、集客力の向上にも努めました。また、アウトドア・フィッシング用品のECサイト『ナチュラム』を中心に、他社との差別化を実現すべく、自社オリジナル商品の企画開発に注力し販売を促進してまいりました。

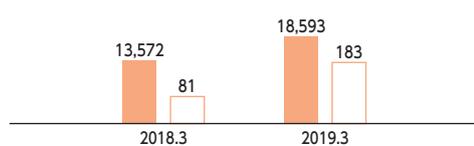
#### ■ 売上構成比



売上高 18,593百万円  
(前期比37.0%増)

セグメント利益 183百万円  
(前期比124.8%増)

#### ■ 売上高／セグメント利益

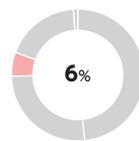


### 健粧品事業

「ちょっといい物語」のあるオリジナルブランド化粧品や健康食品を販売する「健粧品事業」

グループ全体の事業ポートフォリオの観点から、投資育成事業として位置付け、事業基盤づくりに向けた先行投資を行ってまいりました。自然派化粧品『草花木果』においては、ブランドリファインをはじめとした事業基盤の地固めと当社グループのシナジーを生かした販売チャネルの拡大や新規商材の開発を推進してまいりました。また、オーガニックコスメブランド『24hコスメ』および『TV&MOVIE』においては、ブランド認知の拡大に向けたプロモーション活動を展開いたしました。

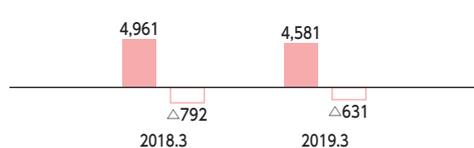
#### ■ 売上構成比



売上高 4,581百万円  
(前期比7.7%減)

セグメント損失 631百万円  
(前期はセグメント損失792百万円)

#### ■ 売上高／セグメント利益又は損失

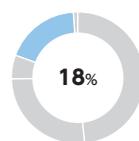


### ソリューション事業

通販事業者の事業を発展させるための改善提案を行う「ソリューション事業」

物流・決済代行サービスの取扱高拡大に向け営業活動を強化したほか、日本初、全国一律の配送料金のコンビニ受取サービス『コトリ』の販売を通信販売事業者向けに開始いたしました。また、ドロップシッピングサービスやアフィリエイトサービスを行う株式会社もしもの株式を取得し、当社グループ内でのシナジーの創出に努めてまいりました。

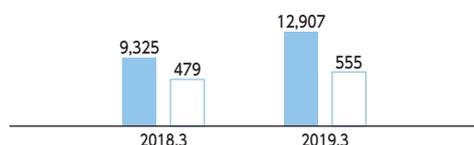
#### ■ 売上構成比



売上高 12,907百万円  
(前期比38.4%増)

セグメント利益 555百万円  
(前期比15.7%増)

#### ■ 売上高／セグメント利益



新たにグループ入りした株式会社もしも

## 旅行事業

### 日帰りバスツアーや海外からの訪日ツアーなどコトサービスを展開する「旅行事業」

主力であるバスツアーの販売や訪日ツアーの取扱いの拡大に向け、当社グループや提携先などを活用した販路の新規開拓に取り組んでまいりました。

売上高 **904**百万円  
(前期比115.3%増)

セグメント損失 **144**百万円  
(前期はセグメント利益14百万円)



トラベックスツアーズの日帰りバスツアー企画

## 海外事業

### ノウハウや実績を生かしたモノ・コト・ソリューションサービスを提案する「海外事業」

中国やASEAN市場における、日本製商品の販売や訪日外国人旅行者向けのサービスの提供といった、海外での新規ビジネスモデルの構築をめざし、現地での市場調査や営業活動を進めてまいりました。

売上高 **22**百万円

セグメント損失 **480**百万円



## グループ管轄事業

### 物流を中心にスクロールグループのインフラを支える「グループ管轄事業」

当社グループの物流オペレーションや自社保有物流施設等の不動産賃貸を行っております。

売上高 **7**百万円  
(前期比0.8%減)

セグメント利益 **59**百万円  
(前期比28.4%減)



スクロールロジスティクスセンター浜松西

## 事業会社紹介 vol.4

# 豆腐の盛田屋

もしも ミヨシ 詩克案商貿 SCROLL SINGAPORE 成都音和網絡服務 台灣詩克樂股份 SCROLL VIETNAM  
スクロールロジスティクス ナチュラビュリアファイ研究所 キナリ スクロールインターナショナル ナチュラム トラベックスツアーズ  
スクロール360 イノベート A X E S 北海道アンソロボロジー キャッチボール スクロールR&D

## 宮崎県椎葉村、雲の上の盛田屋です。

豆腐の盛田屋は、日本三大秘湯のひとつ宮崎県椎葉村で豆腐屋を営みつつ、豆乳化粧品をつくっています。

豆腐工場で働く女性スタッフの手が、豆腐を作るうちにみるみるキレイになっていったことをきっかけに豆乳化粧品の製造を開始。豆乳の効果(イソフラボン効果)を日本中の女性にお届けしたい、という思いから、現在は日本をはじめ世界10カ国で販売しています。



豆乳よーぐるとぱっく 玉の奥

自らがつくる豆乳をベースにした化粧品を提供できるのは日本の中でも豆腐の盛田屋だけ。"豆腐屋にしかつけない豆乳スキンケア化粧品"が私たちの自慢です。

この思いは今でも変わらず、乾燥肌・敏感肌をすこやかに美しい肌にするために、天然由来・無添加にこだわっています。また、豆乳の研究に徹底的に

取り組み「豆乳のちから」を最大限に生かした化粧品をお届けできるよう社員一丸となって取り組んでいます。

## OUR MISSION

豆乳スキンケア化粧品の主な販路は、オンラインを中心とした個人通販と、ドラッグストアやバラエティストアを中心とした店舗販売、そしてスクロールならではの生協をはじめとした組織組合員向け販売です。

今、豆腐の盛田屋は、ITの進歩や市場環境の変化が年々大きくなっていくなかでスピード感を持ってこの変化に対応をしていくために、チャンネル別の基盤を再整備すべく国別、販路別に戦略を立案し、「認知」、「集客」、「販売」、「リピート」という4つの区分でマーケティングに取り組んでいます。

肌荒れや敏感肌に悩む世界中の女性のために、盛田屋の提供する豆乳スキンケアはあります。どうぞ、今後の豆腐の盛田屋にご期待ください。



北嶋 敬二 取締役社長

## 豆腐屋がつくる化粧品として次の5つをお約束しています

- ①豆腐の盛田屋の目標：乾燥肌・敏感肌を本来のすこやかに美しい肌に！
- ②豆乳のこだわり：「豆乳のちから」を最大限に生かしたスキンケア化粧品をお届けします。
- ③お客様視点：常にお客様目線で考え、お客様の肌の悩みに寄り添います。
- ④肌へのやさしさ：天然由来、無添加にこだわり、肌へのやさしさを大切にします。
- ⑤ものづくりの姿勢：豆乳の研究に取り組み、よりよい豆乳化粧品を追求します。

### 会社概要

商号：株式会社豆腐の盛田屋  
所在地：福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目2番8号 住友生命博多ビル7階  
資本金：55百万円(2019年3月31日現在)  
事業内容：豆乳化粧品、健康食品の販売、豆腐・豆乳の製造販売  
従業員数：48名(2019年3月31日現在)  
URL：<https://www.tofu-moritaya.com/>



## 株主還元方針

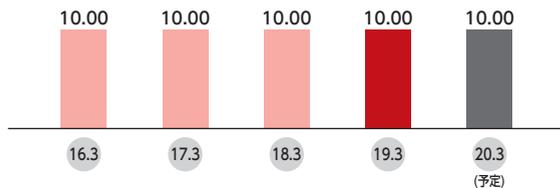
### 利益配分について／当期・次期の配当

当社は、株主のみなさまへの利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置付けております。また、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本的な方針としております。

当期末の配当金につきましては、1株当たり5円とさせていただきます。中間配当金と合わせて年間配当金は10円となります。

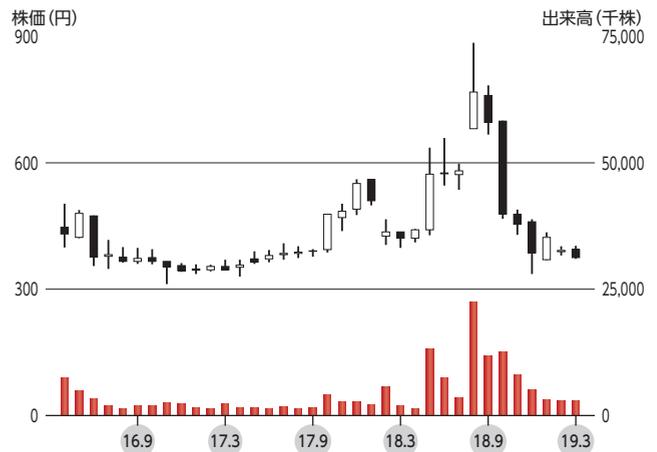
次期配当金につきましては、1株当たり中間配当金5円、期末配当金5円の年間配当金10円を予定しております。

#### ■1株当たりの株主配当金(年間)推移(円)



### 株価・出来高の推移

2016年4月～2019年3月



## 株主優待について

株主のみなさまに「株主優待券」を進呈しております。

株主優待サイトや、株主優待券と一緒にご案内するパンフレット、もしくは当社グループの対象各社の公式ショッピングサイトに掲載された商品をお買い求めいただく際に、割引券としてご利用いただけます。



#### 《ご保有の株数に対して進呈する株主優待券》

保有株式数	株主優待券額
100株以上 1,000株未満	500円分
1,000株以上10,000株未満	2,500円分
10,000株以上	5,000円分

※株主優待券には有効期限がございます。

お手持ちの株主優待券がございましたら、有効期限をご確認のうえ、ご利用ください。

#### 《長期保有株主優待制度のご案内》

長期保有株主優待制度(基準日:毎年9月30日)

保有株式数	1年以上 継続保有	2年以上 継続保有	3年以上 継続保有
100株以上 1,000株未満	500円分	1,000円分	1,500円分
1,000株以上10,000株未満	1,000円分	2,000円分	3,000円分
10,000株以上	1,500円分	3,000円分	6,000円分

※1 毎年9月30日の当社株主名簿を基準として年1回実施

※2 継続保有の対象となる株主さまは、毎年3月31日および9月30日の当社株主名簿に同一株主番号で、連続して記載または記録されている株主さまとなります。

## 株主優待のトピックス



### 新『草花木果』、誕生。

自然派化粧品ブランド『草花木果』が、2019年3月に生まれ変わりました。新しくなった『草花木果』をぜひお試しください。

お申込み方法など詳細は、6月上旬にご案内の株主優待ガイドをご覧ください。



### 通販サイト『ナチュラム』

株主優待券を公式通販サイト『ナチュラム』のポイントに交換することができるようになりました。アウトドア、フィッシング用品をお得にお買い求めいただけます。

# 株式・会社の概況

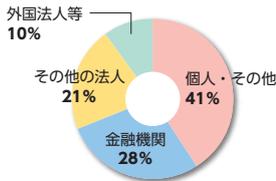
## 株式の状況

2019年3月31日現在

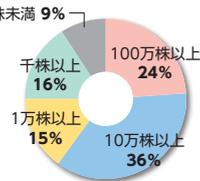
### 株式の状況

1.発行する株式の総数	110,000,000株
2.発行済株式の総数	34,818,050株
3.1単元の株式数	100株
4.株主数	29,627名
5.単元株主数	28,529名
6.単元株式数	34,787,600株

〈所有者別株式分布状況〉



〈所有株数別株式分布状況〉



### 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
丸紅株式会社	2,841	8.23
スクロール取引先持株会	1,964	5.69
株式会社静岡銀行	1,261	3.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,219	3.53
スクロール従業員持株会	1,207	3.50
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	707	2.05
野村信託銀行株式会社(投信口)	634	1.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	630	1.83
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	591	1.71
モリリン株式会社	550	1.60

(注) 1. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
2. 持株比率は、小数点第3位を四捨五入して表示しております。

## 会社の概況

2019年5月31日現在

商号	株式会社スクロール(Scroll Corporation)
設立	1943年10月1日
資本金	6,005,434,095円
本社	静岡県浜松市中区佐藤二丁目24番1号 電話 053-464-1111(代表)
東京本店	東京都品川区東品川二丁目2番24号 天王洲セントラルタワー25階・26階 電話 03-5962-0500(代表)
支店・事務所	大阪支店・福岡支店・札幌支店・ジャカルタ事務所・ ダッカ事務所
物流センター	スクロールロジスティクスセンター浜松西 スクロールロジスティクスセンター磐田
従業員数	308名(2019年3月31日現在)
グループ従業員総数	850名(2019年3月31日現在)
主な事業内容	女性用アパレル、雑貨、化粧品・健康食品、旅行等の 通信販売業(BtoC、BtoBtoC)およびEC・通販 事業者へのソリューション事業
関係会社	(株)スクロール360 (株)ムトウクレジット (株)イノベート (株)豆腐の盛田屋 (株)AXES 北海道アンソロポロジー(株) (株)キャッチボール (株)スクロールR&D (株)スクロールロジスティクス (株)ナチュラルピュリファイ研究所 (株)キナリ (株)スクロールインターナショナル (株)ナチュラム (株)トラベックスツアーズ (株)もしも (株)ミヨシ 詩克楽商貿(上海)有限公司 SCROLL SINGAPORE ENTERPRISE PTE.LTD. 成都音和娜網絡服務有限公司 台灣詩克樂股份有限公司 SCROLL VIETNAM CO., LTD.

## 役員一覧

2019年5月31日現在

### 取締役

代表取締役会長	堀田 守
取締役社長	鶴見 知久
取締役	佐藤 浩明
取締役	小山 優雄
取締役	山崎 正之
取締役	杉本 泰宣
社外取締役 (監査等委員)	村瀬 司
社外取締役 (監査等委員)	越淵 堅志
社外取締役 (監査等委員)	宮部 貴之
社外取締役 (監査等委員)	鈴木 一雄

### 執行役員

会長兼CEO&COO	堀田 守
社長	鶴見 知久
常務執行役員	北嶋 敬二
常務執行役員	西田 耕三
常務執行役員	勝田 圭三
執行役員	小山 優雄
執行役員	山崎 正之
執行役員	杉本 泰宣
執行役員	乗松 伸一
執行役員	佐藤 浩明
執行役員	大下 公宝
執行役員	音羽 裕之
執行役員	池田 訓清
執行役員	馬淵 雅美

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	事業年度終了から3ヵ月以内に開催いたします。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL <a href="https://www.scroll.jp/">https://www.scroll.jp/</a> ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた際には、日本経済新聞に公告いたします。

## 株式会社 スクロール

〒430-0807 静岡県浜松市中区佐藤二丁目24番1号  
TEL 053-464-1111 FAX 053-464-0883  
証券・銘柄コード 8005

### 企業ホームページのご案内

当社ホームページでは、IR・決算情報をはじめ、トピックスやCSR活動など最新の情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

スクロール

検索

<https://www.scroll.jp/>

